



新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始することとなりましたので、ご案内申し上げます。

謹白



○項目名

- アポリポ蛋白質A-V (apo A-V) 定量 (依頼コードNo. 2861)
- PAFアセチルヒドロラーゼ (PAF-AH) 蛋白質量 (依頼コードNo. 3935)
- HDL結合PAF-AH蛋白質量 (依頼コードNo. 3916)

受託開始日 2007年4月2日(月) 受付分より

● アポリポ蛋白質A-V (apo A-V) 定量 (依頼コードNo. 2861)

■ 検査の概要 ■

- 糖尿病・高脂血症・高血圧・高尿酸血症などの生活習慣病は、運動、飲食、肥満、喫煙などの生活習慣が主な発症原因と考えられています。
- 近年、これら生活習慣病に肥満が複合するメタボリック症候群は、虚血性心疾患・脳卒中など重篤な疾患の危険因子と考えられています。
- 高中性脂肪(TG)血症は、高脂血症、糖尿病、肥満に良く見られ、欧米では高コレステロール血症と切り離し、独立した冠動脈疾患の危険因子として取り上げられています。
- アポリポ蛋白質A-V (apo A-V) は、近年新しく発見されたTG代謝に関連する因子です。
- 本検査では血漿中のアポリポ蛋白質A-V濃度をサンドイッチELISAで測定します。

裏面に続きます

株式会社 第一臨床検査センター

本社: 〒007-0867 札幌市東区伏古7条3丁目5番地 ☎ (011) 787-2111 FAX: (011) 787-2191

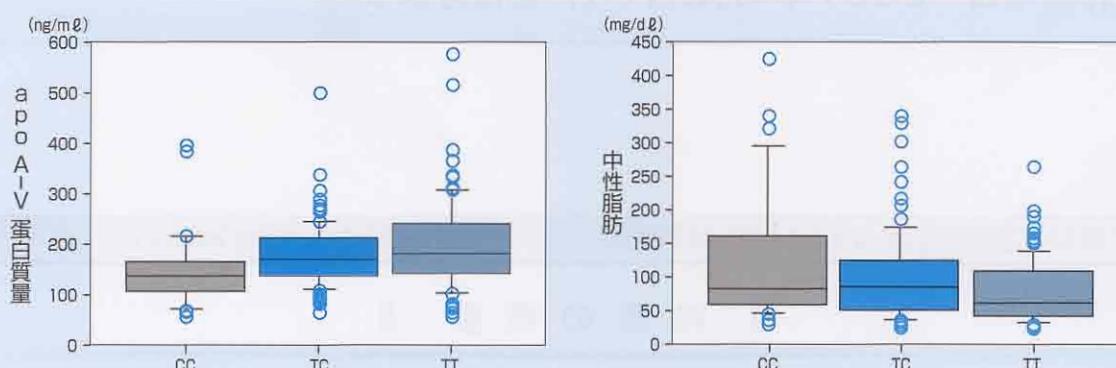
資料、お問い合わせは担当者または最寄りの営業所までお願い致します。

受託要領

依頼コードNo.	2861
検体必要量	血漿 0.3 ml
検体の保存方法	絶対凍結
採取容器	B-7 → S-1
測定方法	EIA法
単位	ng/ml
報告日数	10~14日
検査実施料/判断料	未収載

● アポリポ蛋白質A-Vとは

- アポリポ蛋白質 A-V (apo A-V) は、近年発見された新たな分子量 40kDa のアポリポ蛋白質で、高脂血症と関連する第 11 番染色体 11q23 に座位し、新たな *APOA1/C3/A4/A5* 遺伝子クラスターを構成します¹⁾。
- Apo A-V は、肝で VLDL 合成、あるいは血中で LPL 活性化作用をもち、VLDL 中の TG の合成・異化に関与すると考えられています。
- apoA5* 遺伝子を欠損したノックアウトマウスは高 TG 血症を呈し、またヒト *APOA5* 遺伝子を導入したトランスジェニックマウスは血中 TG 値が低下します^{2), 3)}。
- 最近、ヒトにおいて重度の高 TG 血症家系で apo A-V 遺伝子異常が発見され、TG 代謝における apo A-V の役割が注目されています^{4), 5)}。
- ヒトにおける血中 apo A-V 蛋白質量と TG 濃度は、健常者では逆相関、高 TG 血症では正相関が認められます⁶⁾。
- 血中 apo A-V 蛋白質量は、*APOA5* 遺伝子の多型の違いにより血中濃度に差が認められます（図 1）。



【図 1】*APOA5* 遺伝子多型-1131T/Cにおける apo A-V 蛋白質量と中性脂肪 (TG) 濃度

関連検査

APOA5 遺伝子多型解析(インベーダー法) :

APOA5-1131T/C、*APOA5*-3A/G (kozak)、*APOA5* 56C/G (S19W)、*APOA5* IVS+476G/A、*APOA5* 1185G/T (G185C)、*APOA5* 1259T/C の遺伝子多型解析についてお問い合わせ下さい。

参考文献

- Pennacchio LA, et al., An apolipoprotein influencing triglycerides in human and mice revealed by comparative sequencing. *Science*. 2001;294:169-173
- van der Vliet, et al., Apolipoprotein A-V: a novel apolipoprotein associated with an early phase of liver regeneration. *J Biol Chem*. 2001;276:44512-44520
- van der Vliet, et al., Adenoviral overexpression of apolipoprotein A-V reduces serum levels of triglycerides and cholesterol in mice. *Biochem Biophys Res Commun*. 2002;295:1156-1159
- Oliva CP, et al., Inherited apolipoprotein A-V deficiency in severe hypertriglyceridemia. *Arterioscler Thromb Vasc Biol*. 2005;25:411-417
- Marcias C, et al., Apoa5 Q139X truncation predisposes to late-onset hyperchylomicronemia due to lipoprotein lipase impairment. *J Clin Invest*. 2005;115:2862-2869
- Ishihara M, et al., A sandwich enzyme-linked immunosorbent assay for human plasma apolipoprotein A-V concentration. *J Lipid Res*. 2005;46:2015-2022

● PAFアセチルヒドロラーゼ(PAF-AH)蛋白質量

(依頼コードNo. 3935)

● HDL結合PAF-AH蛋白質量

(依頼コードNo. 3916)

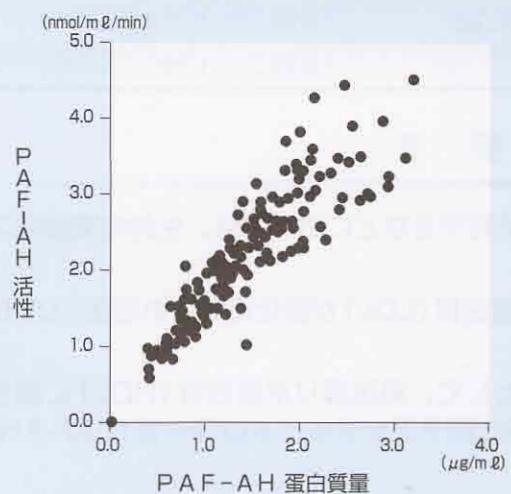
検査の概要

- 冠動脈疾患などの動脈硬化性疾患、あるいは糖尿病や腎不全などにおいては、生体内で酸化ストレスが増加しています。
- 生体内での酸化ストレスの増加により、低比重リポ蛋白質(LDL)が酸化修飾され酸化LDLが产生されます。
- 酸化LDL(酸化リン脂質)を分解する生体内の酵素として、高比重リポ蛋白質(HDL)に結合して存在するパラオキソナーゼ(PON)や血小板活性化因子アセチルヒドロラーゼ(PAF-AH)が知られています。
- 本検査ではPAF-AH蛋白質量をサンドイッチELISAで測定します。

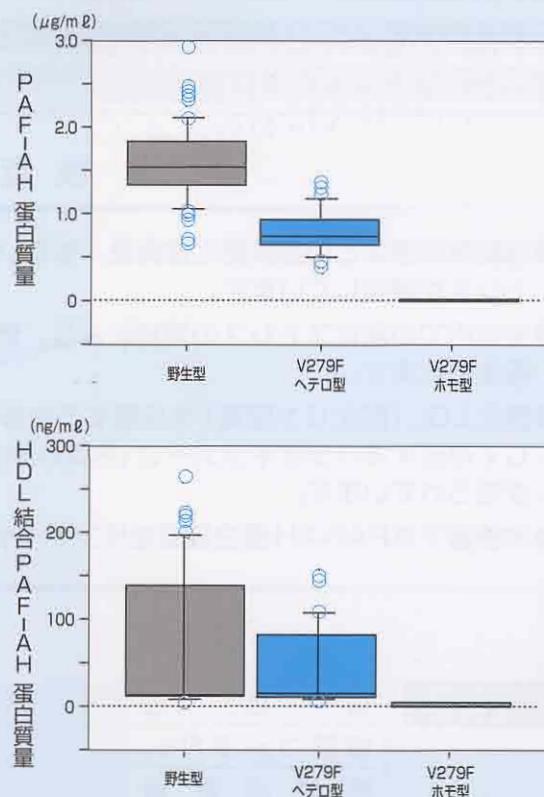
受託要領	項目名	PAF-AH蛋白質量	HDL結合PAF-AH蛋白質量
依頼コードNo.	3935	3916	
検体必要量		各血漿0.5mℓ	
採取容器		B-7 → S-1	
検体の保存方法		絶対凍結	
測定方法		EIA法	
単位	μg/mℓ	ng/mℓ	
報告日数		10~14日	
検査実施料／判断料		未収載	
ご注意	血漿型PAF-AH、およびHDL結合PAF-AH蛋白質量はPAF-AH遺伝子多型V279Fにより血中濃度に差が認められます。次ページ資料(図2)をご参照下さい。 PAF-AH遺伝子多型検査(V279F、Q281R)については別途用意しております。詳しくはお問い合わせ下さい。		

● 血漿型PAF-AHとは

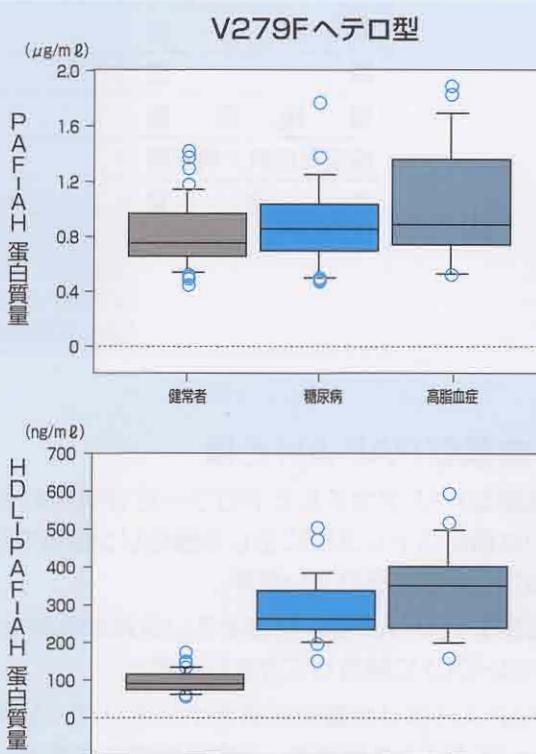
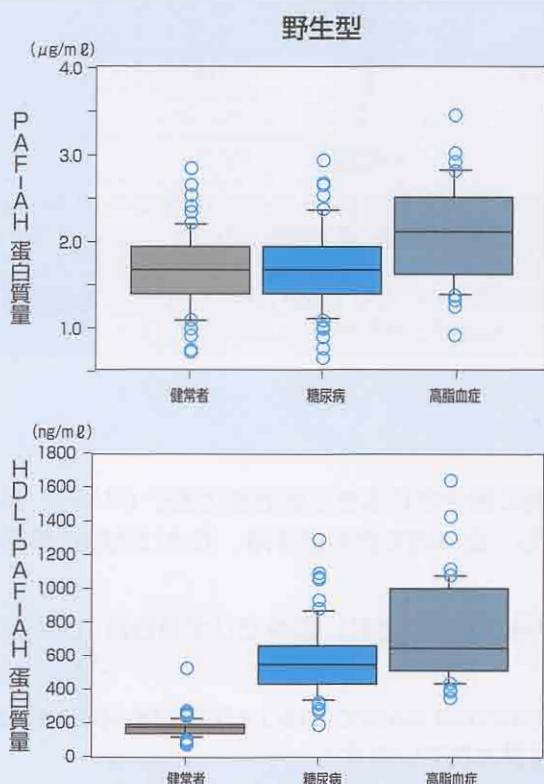
- 血漿型PAFアセチルヒドロラーゼ(PAF-AH)は炎症時に産生される血小板活性化因子(PAF)、あるいは酸化ストレス時に生じる酸化リン脂質を加水分解し、生体内で抗炎症作用、および抗酸化作用をもつことが知られています。
- 血漿型PAF-AHは、肝臓あるいは单球由来マクロファージで産生され、血中でリポ蛋白質(LDLあるいはHDL)に結合して存在します。
- PAF-AHはリポ蛋白質結合ホスホリパーゼA₂(Lipoprotein-associated phospholipase A₂, Lp-PLA₂)とも呼ばれ、冠動脈疾患の危険因子として注目されています¹⁾。
- 日本人には遺伝子多型による血漿型PAF-AH欠損が約4%存在し、欠損例ではアレルギー疾患の病状が重篤になる危険性が高いことが報告されています^{2), 4)}。
- PAF-AH蛋白質量は、PAF-AH活性と良い相関を示すことから活性量を反映します³⁾(図1)。
- 血漿PAF-AH蛋白質量は、高脂血症、糖尿病、動脈硬化症などの疾患では有意に高く、活動期のSLE、敗血症、小児気管支喘息などで低下しています。HDL結合PAF-AH蛋白質量はより鋭敏に異常を検出できます(図3)。



【図1】PAF-AH活性と蛋白質量との関係



【図2】V279F多型におけるPAF-AH蛋白質量



【図3】糖尿病、高脂血症におけるPAF-AH蛋白質量

参考文献

- Packard CJ, et al. Lipoprotein-associated phospholipase A₂ as an independent predictor of coronary heart disease. *New Engl J Med*. 2000;343:1148-1155.
- Stafforini DM, et al. Deficiency of platelet-activating factor acetylhydrolase is a severity for asthma. *J Clin Invest*. 1999;103:989-997.
- Kujiraoka T, et al. Altered distribution of plasma PAF-AH between HDLs and other lipoproteins in hyperlipidemia and diabetes mellitus. *J Lipid Res*. 2003;44:2006-2014.
- Ishihara M, et al. Functional impairment of two novel mutations detected in lipoprotein-associated phospholipase A2 (Lp-PLA2) deficiency patients. *J Hum Genet*. 2004;49:302-307.